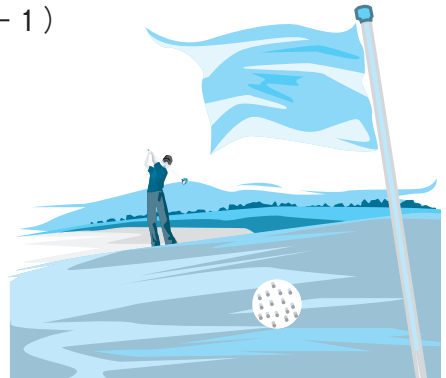


# 多久市民親睦ゴルフ大会のお知らせ

主催：多久市ゴルフ協会 協賛：多久市体育協会／天山カントリー倶楽部／佐賀クラシックゴルフ倶楽部

- 日時 11月3日(月) 8時スタート
- 会場 佐賀クラシックゴルフ倶楽部 (多久市西多久町板屋60-1)
- 定員 200名(50組) スタートの30分前までにご集合ください。
- プレー費  
 ビジター：15,000円  
 メンバー：12,000円  
 プレー費には参加費(パーティー代・賞品代・食事代)を含みます。  
 ＊プレー終了後、表彰式とパーティーを同会場内で催します。(17時頃の予定)

受付締切 10月25日(土)



## 問い合わせ・申し込み

- 多久市ゴルフ協会 事務局(天山CC) 中園 ☎75-4181 FAX 75-6784
- 佐賀クラシックゴルフ倶楽部 ☎75-2001 FAX 75-2326



## 市長のWindow

## 市長コラム

▼市民のみなさんへ

### 孔子の道 そして 創建三百年

薪をかつぎ、書物を手に、歩きながら学ぶ子どもの像。よく小学校の玄関や校庭に見られる像です。その人物は二宮金次郎、のちの二宮尊徳翁です。では、その書物はいったい何かと考えたことはありませんか。それが『大学』という本です。

「人には生まれながらに素晴らしい徳がある。それを表へ出して世の中に役立つことに生きる意義がある」、「日に日に新たな思いで努めることで道は開ける」などの教え満載です。

この書物は私の大好きな古典です。『大学』は最高学府の大学の名称のもとともいわれ、内容は孔子の教えのエキスと云われます。ちなみに『小学』もあります(日々の躰やあるべき姿が記してあり、最初に読んだ時、まるで祖父母や両親の教えにそっくりと感銘しました)。『論語』が親しみやすく書かれた孔子の言行録とすれば、『大学』はより高い視点から教えの中心部分を一気に記述したような本といえます(これほど大事なのに今は学校でも教えないのは何とももったいないことか…)。

古典に学ぶことは、歴史上の人物に出逢い、語り合うことです。人生は出逢い。だから、誰に、いつ、出会うかはとても大切。生きている人物にはいつか会えますが、過去の人物にも古典や書物に描かれた魂の響きに触れて、出会えるのです。

想像してみてください。もし1ヶ月の余命と宣告されたら、あなたは何をしますか。妻や子に、恩師や友人に遺したい言葉があるはず。そんな思いになって、『論語』や『大学』を紐解くことが大事ではないでしょうか。渾身のメッセージです。その教えや学問に感銘した茂文公が志を立て、建立した多久聖廟の創建300年祭はいよいよ今月です。(俊彦)

## 市長交際費支出状況

▼平成20年度8月分

支出種別	区別	件数	金額(円)
弔慰	今月分	64	128,290
	累計	73	181,290
見舞い	今月分	1	10,000
	累計	4	40,000
御祝	今月分	4	12,255
	累計	26	144,830
賛助	今月分	1	5,000
	累計	6	33,000
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	2	3,500
	累計	60	141,000
会費	今月分	0	0
	累計	8	53,500
その他	今月分	1	5,250
	累計	4	17,010
合計	今月分	73	164,295
	累計	181	610,630

◎詳細は市のホームページに掲載しています。

■問い合わせ 総務課・秘書係 ☎75-2115